



ドイツで220万部を超える大ベストセラー！
26カ国で翻訳され 世界中で愛される小説が待望の映画化！

tschick



未来なんて、
クソくらえ。

原作 ヴォルフガング・ヘルンドルフ (『14歳、ぼくらの疾走』)

50年後の ボクたちは

監督 ファティ・アキン (『愛より強く』『ソウル・キッチン』)

STUDIOCANAL präsentiert eine LAO FILM Produktion in Koproduktion mit STUDIOCANAL FILM und DEUTSCHER RUNDFUNK, ARD PEGETO, RUNDTUNK BARLIN DRANKENBURG, NORDDEUTSCHER RUNDFUNK, getOrdet von WERTENBERG BARLIN BRANDENBURG, MITTELDEUTSCHE MEDIEN COOPERATION, FILM COOPERATION HAMBURG SCHLESWIG-HOLSTEIN, PLOTTSCHE FILM COOPERATION, Produktion: TRISTAN GOODEL, ARND PIEDIGES, HEIKOPPE WÜLLER, MARK SCHNEITZER, UWE POWIE sowie DIRK SÄMEL, CLAUDIA GÖTTLER-DAPFING, ALEXANDER SCHERER, MARC HODENBACH, FRÉDÉRIC TENEYER, Isabelle CORNETTES COMAR, CORNELIA ACKERZ ICH, CHRISTINE STROBL, CLAUDIA GRÄSSER, LAUR PEGETO, COCOY ZIEGLER, IANUS, CHRISTIAN GRANDPEROTU (NDR) too RAI LÉVÉ, IngaUlrich RAI TERDEL, Markus LAUS, GINZEL, Casting: JACQUELINE RIEZ, Ulrike WÜLLER, Make-up: KATY KRATSCHE, PETER BOHR, Kostüme: ANNA WÜLLER, Szenenbild: JENNY ROSSLER, Musik: VINCE POPE, Kostümbild: Serrang MARK, Dore Schall, ANDREW DRIP, Kamera: RAINER KLJALLMANN (DRS) Postfach LAUS HÜDRICH auch dem Kamer. J.SCHICK, von WOLFGANG HERNDORF, Koproduzenten: SUZU KUSCHÉ, KALLE FRIZ, Produzent: MARCO MENLITZ, Regie: FATI AKIN

WELDFILM PRODUCTIONS DR ARD Degeto F rbb F MDR Mediaset RTL 2 RTL 3 RTL 4 RTL 5 RTL 6 RTL 7 RTL 8 RTL 9 RTL 10 RTL 11 RTL 12 RTL 13 RTL 14 RTL 15 RTL 16 RTL 17 RTL 18 RTL 19 RTL 20 RTL 21 RTL 22 RTL 23 RTL 24 RTL 25 RTL 26 RTL 27 RTL 28 RTL 29 RTL 30 RTL 31 RTL 32 RTL 33 RTL 34 RTL 35 RTL 36 RTL 37 RTL 38 RTL 39 RTL 40 RTL 41 RTL 42 RTL 43 RTL 44 RTL 45 RTL 46 RTL 47 RTL 48 RTL 49 RTL 50 RTL 51 RTL 52 RTL 53 RTL 54 RTL 55 RTL 56 RTL 57 RTL 58 RTL 59 RTL 60 RTL 61 RTL 62 RTL 63 RTL 64 RTL 65 RTL 66 RTL 67 RTL 68 RTL 69 RTL 70 RTL 71 RTL 72 RTL 73 RTL 74 RTL 75 RTL 76 RTL 77 RTL 78 RTL 79 RTL 80 RTL 81 RTL 82 RTL 83 RTL 84 RTL 85 RTL 86 RTL 87 RTL 88 RTL 89 RTL 90 RTL 91 RTL 92 RTL 93 RTL 94 RTL 95 RTL 96 RTL 97 RTL 98 RTL 99 RTL 100

監督・共同脚本: ファティ・アキン 原作: ヴォルフガング・ヘルンドルフ (『14歳、ぼくらの疾走』 小峰書店) 脚本: ラース・フープリヒ クリエイティブ・コンサルタント、共同脚本: ハーク・ボーム
撮影: ライナー・クラウスマン 編集: アンドリュウ・バード 出演: トリスタン・ゲーベル、アナンド・パトリック・チョロン・バルク、メルセデス・ミュラー
2016年/ドイツ/原題: Tschick / 93分 / ビスタ 5.1 配給: ビターズ・エンド

www.bitters.co.jp/50nengo/



2017年
ヨーロッパ・フィルム・
アカデミー
ヤング観客賞
2017年
バイエルン映画賞
ヤング映画賞

落ちこぼれのマイクと風変わりな転校生のチックは、夏休みにオンボロ車に乗って南へと走り出す—
かつて14歳だったすべての大人たちへ贈る、疾走感と切なさがつまったロードムービー

2017年
ヨーロッパ・
フィルム・アカデミー
ヤング観客賞

2017年
バイエルン映画賞
ヤング映画賞

2017年
ズリーン国際映画祭
青少年向け長編映画部門
スペシャル・メンション/ユース審査員賞

2017年
ドイツ・ニューフェイス賞
特別賞

14才の冒険を応援する大人でありたい。
リア充なんてクソ食らえ！ローン・ウルフになれ！
広野を目指せ!! その先に本当の人生はある。

——原惠——さん(映画監督)

あの夏の日を、
大人になっても
ずっと忘れない——

かつて14歳だった、すべての大人たちへ。
タイムカプセルのような、まぶしくてノスタルジックなひと夏の冒険。

14歳のマイクはクラスのはみだし者。同級生からは変人扱い、しかも母親はアル中で、父親は浮気中。そんなある日、チックというちょっと風変わりな転校生がやって来る。夏休み、2人は無断で借用したオンボロ車“ラーダ・ニーヴァ”に乗って南へと走り出す。窮屈な毎日を飛び出して、全く違う景色を目にしていくなかで、やがて無鉄砲で考えなしの旅は、マイクとチックにとって一生忘れることのできないものになっていく——。不器用で、まっすぐで、どこまでも走り続けられると思っていたあの頃、誰もが通過する、永遠には続かない「14歳」という一瞬の煌めきを瑞々しく捉え、かつての自分を思い出させてくれる爽やかで切ないロードムービーが誕生した。

名匠 ファティ・アキンが、世界中で愛される
大ベストセラー小説を実写映画化!

原作は、ドイツ国内で220万部以上を売り上げ、26カ国で翻訳される大ベストセラー小説「14歳、ぼくらの疾走」。ドイツ児童文学賞ほか幾多の賞を総なめにし、舞台版は12/13年シーズンの最多上演作品になる驚異の大ヒットを飛ばした。そんな世界中に愛される小説を実写映画化したのは、世界三大映画祭を制覇し、第70回カンヌ国際映画祭でダイアン・クルーガーに主演女優賞をもたらせた最新作「In the Fade」で注目を集める、名匠ファティ・アキン。原作に惚れ込み、監督自ら映画化を熱望して完成した。見事、原作の世界に新たな光を与えたアキンの演出は「全ての小説が『50年後のボクたちは』のように映画化されるべきだ」と絶賛された。さらに、広大な景色や音楽、料理などスクリーンに映し出される出来事の数々は、観る者を主人公たちと一緒に旅している気分させてくれる。

『50年後のボクたちは』舞台版もこの夏上演! 「チック」

〈翻訳・演出〉小山ゆうな 〈出演〉柄本時生、笹山輝信 ほか
(東京)8/13(日) ~ 8/27(日) (兵庫)9/5(火)、9/6(水)
(詳細) <http://setagaya-pt.jp/> @Tschick2017

監督・共同脚本:ファティ・アキン 原作:ヴォルフガング・ヘルドルフ(「14歳、ぼくらの疾走」小峰書店)
脚本:ラース・フープリヒ クリエイティブ・コンサルティング、共同脚本:ハーク・ボーム 撮影:ライナー・クラウスマン 編集:アンドリュー・バード
出演:トリスタン・ゲベル、アナンド・バトヒレグ、チョロン・パークル、メルセデス・ミュラー
2016年/ドイツ/原題:「Tschick」/93分/ビスタ 配給:ピタース・エンド ©2016 Lago Film GmbH, StudioCanal Film GmbH
www.bitters.co.jp/50nengo/ www.facebook.com/FatihAkin.movie/ @50nengo_movie

9/16(土) さあ、旅に出よう!

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中! (当日、一般¥1,800(税込)のところ)

劇場窓口にてお買い求めの方に、旅のお供にオススメ!

HARIBO
ハリボーのグミ「ゴールドベア」「ハッピーコーラ」のどちらかプレゼント! *種類は選べません 先着順/限定数/提供:三美食品株式会社

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
ヒューマンラストシネマ有楽町

03-6259-8608 www.itcag.jp

テアトルシネマグループ

レイトショーでの上映

JR新宿駅東口GAP並び NOWAビルB1F
新宿シネマカリテ

03(3352)5645 <http://qualite.musashino-k.jp/>

全席指定 / 入替制